

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 6年 3月22日

事業所名 学遊館ティーンズ

保護者等数(児童数)26 回収数 18 割合 70 %

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	17	0	0	1		静かな環境設定が出来るような配慮を今後も行います。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	14	3	0	1		基準に応じて適切に対応しております。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	9	1	0	7		賃賃のため制限がありますが、可能な限り改善改善をします。
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	17	0	0	0		今後も支援計画については関係機関や利用者、家族とのアセスメントを行い、継続して作成します。
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	18	0	0	0		今後も5領域を満たし、且つ、個人の特性に合わせたプログラム作りを行います。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	11	3	0	2		交流の場が少ない為、今後はプログラムとして取り入れていくようにします。
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	18	0	0	0		今後も新規利用者については重要事項も含めて丁寧な説明を心掛けていきます。
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができていますか	17	1	0	0		日頃の送迎時での報告はできていますが、保護者との話し合いの場を増やすように、訪問支援を行います。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	15	2	0	1		育児に関しての助言は少ないと思われるので、今後は増やしていきます。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	5	5	0	4		保護者会は実施できていますが、参加者が少ない為、参加者を増やし、連携対策を行っていきます。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	13	0	0	2		苦情処理については第三者も含めて対応はできています。今後迅速に対応していきます。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	17	0	0	0		支援時や送迎時、モニタリングなどで、意見交換などの意思疎通はできています。今後も継続していきます。
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	14	2	0	2		インスタやメールの案内、プログラムの提示はできていますが、評価結果の発信が少ない為、改善します。
14 個人情報に十分注意しているか	16	0	1	1		厳守しています。今後も注意していきます。	
非常時 等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	15	2	0	0		3月末までに作成完了し周知・説明をします。
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	11	2	0	2		非難訓練の実施、座学での勉強会はできています。今後も継続していきます。
満足 度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	16	1	0	0		利用者の楽しいとの声は多く耳にします。日々のプログラム内容を更に充実します。
	18 事業所の支援に満足しているか	16	2	0	0		今後も安心、安全で信頼できる事業所を目指します。

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的な内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。